

《担当者名》○明野聖子 naga-s@hoku-iryo-u.ac.jp 竹生礼子 田中裕子 表山知里

【概要】

地域で生活する人々の健康を守る公衆衛生看護学の基礎として、地域での看護活動の歴史、基本理念、倫理観、対象者、活動方法を概論として学ぶ。

【学修目標】

1. 公衆衛生看護活動の特徴を理解するために、保健師活動の歴史を概観し、公衆衛生看護学の原点を知る。
2. 公衆衛生看護学の理念として、健康、プライマリ・ヘルスケア、ヘルス・プロモーション、住民参加、住民主体の概念を理解する。
3. 公衆衛生看護学の基盤として、行政の仕組み、関連する法制度、保健師が所属する場の特性を理解する。
4. 公衆衛生看護活動の対象者である、個人・家族・集団・地域全体のとらえ方と支援の方法とそれぞれの方法が関連することを理解する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 公衆衛生看護学の理念	公衆衛生看護学概論の学習目標と学習方法 公衆衛生看護学の概念	明野
2	公衆衛生看護学の概念	プライマリ・ヘルスケア、ヘルス・プロモーション、 住民参加、ノーマライゼーション、健康	明野
3	公衆衛生看護活動における倫理	公衆衛生看護活動における倫理的問題	田中
4	公衆衛生看護活動の歴史	公衆衛生看護活動の芽生えと発展	竹生
5	社会環境の変化と健康課題	社会情勢の変遷 環境と健康、健康に影響する生活環境要因 人々の健康課題と生活習慣	竹生
6	公衆衛生看護の対象と方法 1	公衆衛生看護学の場	明野
7	公衆衛生看護の対象と方法 2	働く人々の健康を守る制度と支援（産業保健） 児童・生徒の健康を守る制度と支援（学校保健）	明野
8	公衆衛生看護の対象と活動方法 1	公衆衛生看護学の活動と実際	明野・表山
9	公衆衛生看護の対象と活動方法 2	個人、家族のとらえ方 発達段階、家族のかたちと機能	竹生
10	公衆衛生看護の対象と活動方法 3	個人、家族への支援	明野
11	公衆衛生看護の対象と活動方法 4	グループ、組織のとらえ方 グループの発達段階、グループのかたちと機能	明野
12	公衆衛生看護の対象と活動方法 5	グループ、組織への支援	明野
13	公衆衛生看護の対象と活動方法 6	地域のとらえ方 地域診断、地区活動	明野
14	公衆衛生看護の対象と活動方法 7	地域への支援	明野・表山
15	まとめ	個人，集団，地域など多様な対象と支援の統合 学習目標の達成度の確認	明野

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

ミニテスト・提出物20点、定期試験80点

【教科書】

- 1) 標美奈子他：標準保健師講座 [1] 公衆衛生看護学概論、医学書院

【参考書】

- 1) 厚生労働統計協会：国民衛生の動向
- 2) 宮本ふみ：無名の語り、医学書院
- 3) ふみしめて50年、保健婦活動の歴史、日本公衆衛生協会

【備考】

ワークシートの配信には、Google Classroomを利用する。
Google Formを活用し、講義内容のポイントや暗記事項を確認する。

【学修の準備】

ミニテストに関するの予習、提出物：各30～40分程度

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP5、DP1、DP2

【実務経験】

明野聖子(保健師) 竹生礼子(保健師、看護師) 田中裕子(保健師) 表山知里(保健師)

【実務経験を活かした教育内容】

支援の実務経験を活かし、地域の様々な場における看護の展開に関する実務的な教育を行う。